

○ 出前卓話を実施しました

11 月の財団月間を中心に出前卓話を実施しました。12 月までに 24 クラブにお伺いさせていただきました。卓話は例年通り財団委員が分担して対応させていただきました。コロナ感染の影響などにより 1 月に 2 クラブの実施を予定しており、合計 26 クラブとなる予定です。



○ 「重点分野の基本方針」が更新されました

既にご承知かと存じますが、重点分野に「環境」が追加され、7 つの重点分野となりました。

RI の「環境」分野(2021 年 7 月より)の方針は次のように記述されています。

ロータリーは、天然資源の保全と保護を強化し、環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援します。

この重点分野の目的と目標および受領資格の判断基準については、こちらの資料から確認できます。

<https://my-cms.rotary.org/ja/document/areas-focus-policy-statements>

○ 奉仕プロジェクト・R 財団合同セミナー

**2021 年 1 月 16 日に Zoom にて開催予定**

財団からは中村年度地区補助金の報告、池田年度地区補助金プロジェクト実施及び新井年度の計画に向けてのアナウンス、グローバル補助金の活用などについて。

この財団 NEWS でも随時ご案内させていただいている内容が含まれます。本誌もクラブ内でご活用ください。

なお、Covid-19 再拡大等の影響で地区補助金実施が難しい場合などは早めに地区社会奉仕委員会もしくは財団委員会にご相談ください。

○ 12 月 31 日現在 世界のポリオ(WPV)発生状況

常在国	2020	2019	2018
パキスタン	84	147	12
アフガニスタン	56	29	21
世界合計	140	176	33

※ GPEI Polio Today

○ コロナ禍でもポリオ根絶活動が継続

ポリオ根絶活動は、最前線の予防接種従事者や地域社会を守るための対策をもって、7 月に再開しました。ロータリー会員からの寄付を通じ、ロータリーは 6 月に 5000 万ドル以上のポリオプラス補助金を支給し、アフガニスタンとパキスタン(野生型ポリオウイルスが残る最後の常在国)とアフリカ全土でのポリオ根絶活動の支援に充てました。アフガニスタンでは、コミュニケーションと地域社会への働きかけ(社会動員)が必要不可欠です。この活動には、衛生習慣の推進のための石鹸 300 万個、ポリオやコロナウイルスから身を守る方法の指導、予防接種活動に対する地元の理解促進などが含まれています。

○ 2820 地区の寄付状況(11月末)

11 月末日時点で**年次寄付\$164,555、ポリオプラス他 \$13,681、恒久基金\$26,183 で合計\$218,430(前年同月比 105%、日本全体 89%)**となっています。

	Number of Members	Annual Fund					Total Giving	
		Goal	% Goals Received	Total	Per Capita	Goal Achieved		
2020-21	1,881	\$308,190	92.7%	\$164,555	\$87.48	53.4%	16	\$218,430
2019-20	1,955	\$244,588	100.0%	\$298,070	\$152.47	121.9%	0	\$395,930
2018-19	1,944	\$232,263	87.3%	\$286,920	\$147.59	123.5%	0	\$380,569

○ グローバル補助金事業の現状(1/11)

GG 番号、重点分野、実施地のみ記載

◇財団の承認済みの GG 15 件

- ① GG1753266 基本的教育と識字率向上、ネパール
- ② GG1989318 疾病予防と治療、ネパール
- ③ GG2013334 疾病予防と治療、マレーシア
- ④ GG2014409 疾病予防と治療、ネパール
- ⑤ GG2014696 平和構築と紛争予防(奨学金)、米国
- ⑥ GG2014949 疾病予防と治療、水と衛生、ネパール
- ⑦ GG2092394 疾病予防と治療、タイ

- ⑧ GG2095142 疾病予防と治療、タイ
- ⑨ GG2095449 平和構築と紛争予防、水と衛生、  
地域社会の経済発展、フィリピン
- ⑩ GG2095986 疾病予防と治療、タイ
- ⑪ GG2098884 疾病予防と治療、タイ
- ⑫ GG2117993 疾病予防と治療、タイ
- ⑬ GG2118550 疾病予防と治療、タイ
- ⑭ GG2118986 疾病予防と治療、台湾
- ⑮ GG2119378 疾病予防と治療、タイ

※)GG2118986 は鹿島臨海 RC が協力クラブとなっていますが、2820 地区の DDF 利用はありません。

◇提唱者/地区の承認待ちのGG 2件

- ① GG2016816 基本的教育と識字率向上、ネパール
- ② GG1985546 地域社会の経済発展(VTT)、  
日本(インドネシア)

◇提出済みのGG 0件

11月21日から12月末までの間にGG2118550とGG2119378(上記参照)がTRFに承認されました。

○ ロータリー平和フェロースhipプログラムについて

ロータリー平和フェロースhipは、平和と紛争解決の分野で国際的に活躍する人材を育成することを目的として、国際ロータリーが提供する奨学金プログラムです。(RI)。



世界に7つの提携大学があり、毎年130名までの平和フェローが選出され、提携大学で学ぶための奨学金が授与されます。プログラムは修士号プログラムと専門終了証プログラムがあります。

★修士号プログラム

若いプロフェッショナルが対象、毎年50名まで選

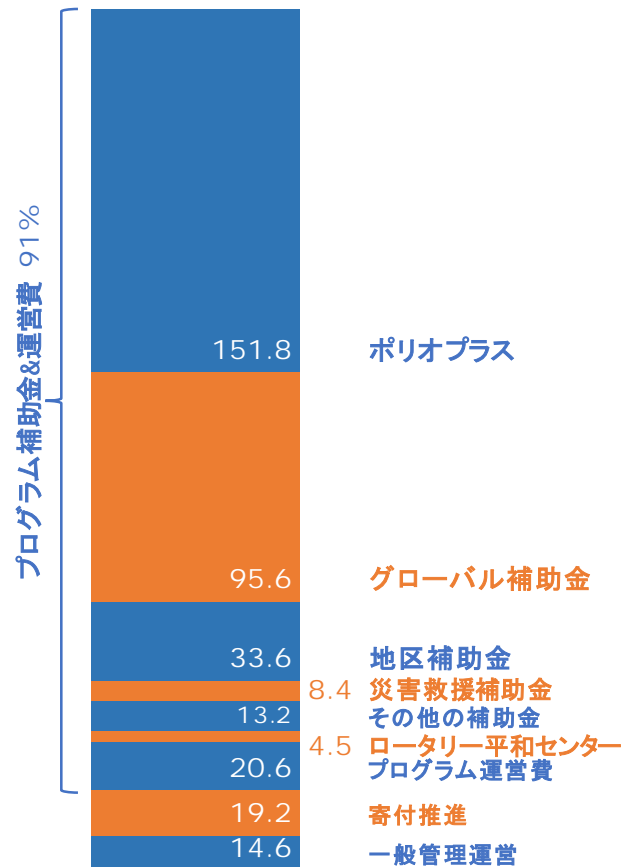
出され、フェロースhipの期間は15~24カ月です。

★専門能力開発修了証プログラム

経験豊かなプロフェッショナルが対象、毎年80名まで選出され、1年間のプログラムで、地域社会や世界で平和を促進するための実践的スキルを学びます。

○ 2019-2020年度R財団財務報告より

ロータリー財団の年次報告によれば、収入3.43億米ドル、支出が3.62億米ドルでした。Covid-19の影響と見料されますが、投資純益は446万米ドルで前年度比88.3%減でした。昨年度の支出内訳を抜粋しました。支出の91%が補助金プログラムに使用されています。



《編集後記》

2021年もどうぞよろしくお願い致します。またしてもCovid-19の感染拡大が深刻になっており、各クラブともプロジェクトの実施や寄付に影響が出ていることと存じます。そうは言っても次年度の地区補助金に向けて準備を始めなければならない時期になってまいりました。財団委員会としては、この状況下でも可能な限りみなさまが活動に向けて動けるように、サポートしていきたいと考えます。